

株式会社ホギメディカル

グループ報告書

2025年3月期 第64期
2024年4月1日－2025年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ

連結財務ハイライト

Vision 2035・中期経営計画

株式の状況

株主還元の充実

拠点変更のお知らせ

特集：幅広い情報発信で医療現場を支える

会社概要 / 株主メモ

価値ある製品とソリューションを提供し続け、次の成長へと着実に備えてまいります。

第二創業期として、新たな挑戦と変革を推進

2025年3月期は、当社グループにとって「第二創業期」とも言える、未来に向けた一歩を踏み出した年となりました。新たな歩みを支え、応援していただいた株主の皆様に、心より感謝申し上げます。

私は2024年4月に代表取締役社長に就任した直後から、多くのお客様やお取引先様を訪問して対話を重ね、国内外の医療現場の実情や直面している課題に触れてまいりました。また「これからのはぎメディカル」が果たすべき役割や使命について、社内で議論を重ねてきました。そうした対話や議論を通じて得た思いや気づきをもとに、2035年のありたい姿として、社会や医療、そして技術の変化・進化に応じて新しい価値を生み出し、個々のお客様に最適解を提供する「ソリューションプロバイダー」への進化を目指しております。既存のパートナー企業との関係を強めるとともに、先進的な技術を有する新たな企業との連携も進め、市場での存在感を高めてまいります。その実現に向け、昨年よりスタートした中期経営計画では強固な経営基盤を構築するための抜本的構造改革を推進しております。

2025年3月期(第64期)決算概要

2025年3月期は、売上高391億円(前期比0.1%増)、営業利益38億円(同8.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益15億円(同45.8%減)となりました。この一年は、顧客である医療機関の経営環境がたいへん厳しいものでしたが、医療安全と術前・術中・術後の業務効率を両立する付加価値の高い「プレミアムキット」が高く評価され、売上高に寄与しました。一方、営業利益は原価率の上昇などを受けて減少、更に構造改革に伴う評価損の計上などが影響し、当期純利益が減少いたしました。

2026年3月期は、売上高418億円(前期比6.8%増)、営業利益43億円(同12.8%増)、当期純利益30億円(同98.6%増)を目指します。国内の医療機関では、2024年4月から本格化した医師の働き方改革に伴う待遇改善などの人件費、また高騰の続く材料費などがコストを押し上げ、経営がこれまで以上に厳しさを増しています。こうした環境下において、当社グループは医療施設の運営効率を高めるソリューションを提案し、その体制づくりを支援してまいります。

2025年3月期は営業組織を改革し、お客様により充実したサービスを提供できる体制を整えました。中期経営計画2年目となる2026年3月期は、下記の3つの取り組みについて実行フェーズへと歩みを進め、業績の回復と次の成長ステージの確立を目指してまいります。

- ① 持続的な高成長率を維持するため「顧客価値向上」を見据えた事業戦略・事業/製品ポートフォリオ改革
 - ・営業力強化・コア事業/製品の競争力強化
 - ・海外事業の推進・将来のコア事業/製品の創造
- ② 資本コストを意識した資本収益性・効率性に向けた改善
 - ・資本収益性・効率性の改善・安定的かつ継続的な株主還元
 - ・投資規律の強化
- ③ 企業理念・企業価値向上を求心力とするガバナンス体制への変革
 - ・迅速な意思決定と機動的な業務執行に向け、執行と監督を分離
 - ・情報管理の徹底、社員教育の充実
 - ・リスクマネジメント体制の更なる強化
 - ・監査監督機能の強化

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ご参考：決算に関する情報は
ホームページでもご覧いただけます
<https://www.hogy.co.jp/ir>



2025年6月
代表取締役社長 兼 CEO
川久保 秀樹

連結財務ハイライト

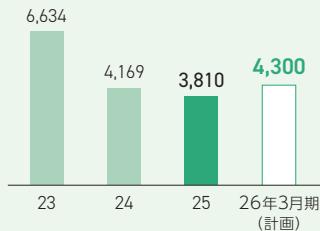
売上高

39,138百万円
(25年3月期実績)



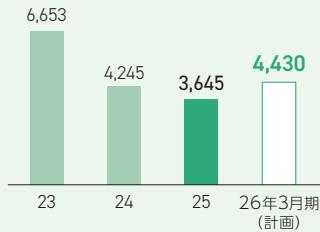
営業利益

3,810百万円
(25年3月期実績)



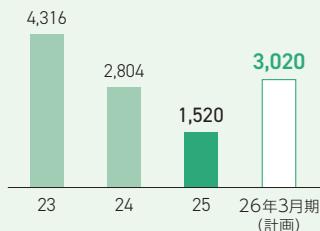
経常利益

3,645百万円
(25年3月期実績)



親会社株主に帰属する当期純利益

1,520百万円
(25年3月期実績)



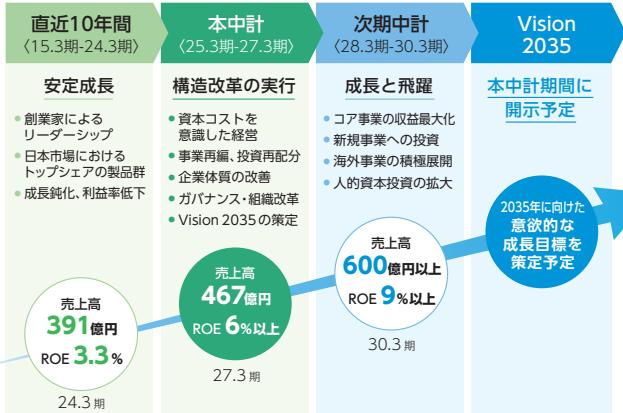
Vision 2035・中期経営計画

Vision 2035年のありたい姿

日本・ASEANにおける医療進歩の一翼を担う
オンリーワン企業へ

顧客視点に立脚し、
価値を生み出す
ソリューションプロバイダーへ

中期経営計画



構造改革が本格化

- | | |
|-------------|--|
| 営業改革 | <input checked="" type="checkbox"/> 営業組織再編 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 顧客価値最大化を図るマーケティング機能の強化 |
| 製品戦略 | <input checked="" type="checkbox"/> 顧客価値増強に向けた開発体制・アセットの強化 |
| DX | <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーションインフラの整備 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> データ蓄積とBIツールの整備 |
| 調達改革 | <input checked="" type="checkbox"/> ソーシング機能の強化 |
| 人事戦略 | <input checked="" type="checkbox"/> 新人事制度 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 教育投資 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 幹部人材、スペシャリスト人材の採用 |

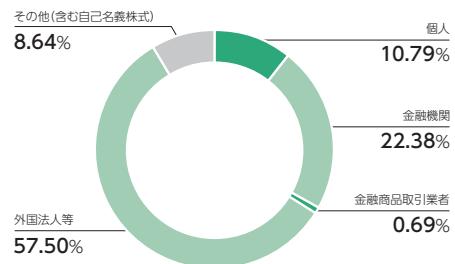
株式の状況 (2025年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 130,000,000 株
- 発行済株式の総数 22,535,463 株
- 株主数 6,898 名
- 大株主の状況(上位10名)

株 主 名	所有株数	持株比率 (%)
1 日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,487,800	15.47
2 NIPPON ACTIVE VALUE FUND PLC	1,883,700	8.35
3 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	1,572,900	6.97
4 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505012	1,282,300	5.69
5 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,005,506	4.46
6 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	974,062	4.32
7 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	751,100	3.33
8 株式会社メディパルホールディングス	584,000	2.59
9 NAVF SELECT LLC	580,600	2.57
10 THE BANK OF NEW YORK - JASDECTRETY ACCOUNT	571,300	2.53

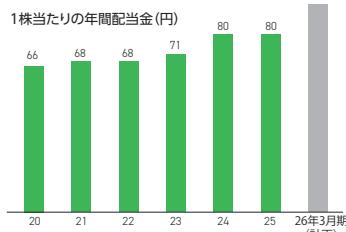
(注)当社は自己株式975,631株を保有しています。

5. 株式の所有者別状況 (持株比率)



株主還元の充実

当社では、株主の皆様への利益還元の充実は、株主価値の向上につながる重要な経営施策の一つと考えておらず、連結業績等を総合的に勘案し、その内容を決定しています。剰余金の配当については、安定配当を基本としつつ、一定期間を超えて運転資金と今後の投資に必要な資金を上回る現預金がある場合は、株主還元施策を実行する方針です。



拠点変更のお知らせ

営業拠点を23から15拠点に集約し、営業活動と人材育成を効率化します。
(2025年4月より変更)

札幌支店 / 北海道

東北支店 / 青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

北関東支店 / 栃木県、埼玉県、群馬県、新潟県

南関東支店 / 茨城県、千葉県

東京支店 / 東京都

横浜支店 / 神奈川県

北陸支店 / 富山県、石川県、福井県

静岡支店 / 静岡県、山梨県、長野県

名古屋支店 / 岐阜県、愛知県、三重県

京都支店 / 滋賀県、京都府

関西支店 / 大阪府、和歌山県、奈良県、兵庫県

中国支店 / 鳥取県、岡山県、島根県、広島県、山口県

四国支店 / 徳島県、香川県、愛媛県、高知県

福岡支店 / 福岡県、佐賀県、長崎県、沖縄県

南九州支店 / 熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県



お問い合わせ先は
ホームページをご確認ください。
<https://www.hogy.co.jp/company/network.html>

特集 幅広い情報発信で医療現場を支える

国内外の手術医療や手術室運営に関する最新情報を雑誌やセミナーなどで年から開始したオンラインセミナーは現在では10,000人以上のご登録をいたしました。



OPERA Times

2016年創刊 年1~3回 5,000部

「医療の安全、経営の健全化に向けた有益な最新情報の提供で、医療機関に貢献する」ことを目的に、医療経営の課題やその対策に関して幅広い情報を取り上げています。有識者インタビューや、現場改善事例のほか、当社製品のご採用による効果検証なども実例でご紹介し、当社製品への理解につながっています。



AORN JOURNAL 日本語版

2023年創刊 年2回 3,000部

周術期看護に関する多くの教育的かつ実践的な情報を提供している「AORN JOURNAL 日本語版」はAORN(米国周術期看護学会)が発刊する学会誌の公式日本語版として、国内初、ホギメディカル1社のサポートでお届けしています。監修・編集委員には大学講師や看護部長、認定看護師の方々をお迎えし、最新の研究論文を基にした手術看護の質の向上につながる選りすぐりの内容は、現場の看護師様に大変好評いただいています。

手術に係る専門分野の情報を 国内外から入手し、手術医療を支援する

プロモーション部

お客様に広くお届けしています。なかでも手術看護師の皆様を対象に2021年から開始したオンラインセミナーは現在では10,000人以上のご登録をいたしました。



Global Hospital Management Insights

2024年創刊 年2回 3,000部

海外の最新論文をベースに、医療に関するトピックスをグラフィカルにまとめた専門誌です。簡潔に理解いただける点が特徴で、手術医療だけでなく、外来から入院医療まで医師に選定いただいた有益な情報をまとめています。本誌は院長先生や事務長など医療経営に携わる皆様に好評で、そのご提供を通じて営業のお客様理解に役立っています。



【学会活動】 (全国大会)

5月 セミナー

第41回日本呼吸器外科
学会学術集会

6月 セミナー

第26回日本医療マネジメント学会学術総会

パネル

第99回日本医療機器学会
大会

10月 セミナー 展示

第38回日本手術看護学会
年次大会

12月 セミナー 展示

第46回日本手術医学会
総会

【オンラインセミナー】

6月

「医師と考えるTKAのコツ～TKAの器械出し
が好きになる！～」

手術医療を支援するメーカーとして、手術室運営、手術看護や最新の手術テクノロジーのご紹介など、手術に係る各専門分野ごとに国内外から情報を入手し、いち早く、そしてわかり易くお届けできるよう努めております。提供スタイルも従来からの雑誌や学会での講演だけでなく、自社主催のオンラインセミナーなど時代の変化に即して拡大し、多くのお客様にお届けできるようになりました。2025年は活動強化を目的に組織を拡大し、新たなメンバーと共に充実した情報提供を目指していきます。

会社概要

商 号 株式会社ホギメディカル
(英 文 名) HOGY MEDICAL CO., LTD.

本社所在地 東京都港区赤坂2丁目7番7号 〒107-8615
03(6229)1300(代)
<https://www.hogy.co.jp>

設 立 1961年4月3日

資 本 金 7,123百万円 (2025年3月31日現在)

従 業 員 数 連結:1,409名 単体:748名
(2025年3月31日現在)

取締役及び執行役員はホームページをご覧ください。
<https://www.hogy.co.jp/company/profile.html>



株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで	
定 時 株 主 総 会	毎年6月	
定 時 株 主 総 会 基 準 日	3月31日	
配 当 金 基 準 日	3月31日 9月30日	6月30日 12月31日
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載 URL https://www.hogy.co.jp	

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりですので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

これまで株主の皆様へご送付申し上げておりました「グループ報告書」につきまして、地球環境に配慮した省資源化の観点等から、「2026年3月期(第65期)第2四半期グループ報告書」より、廃止させていただくこといたしました。今後は、当社IRサイト(<https://www.hogy.co.jp/ir>)をご覧ください。

株式会社 ホギメディカル



ミックス
紙|責任ある森林
管理を支えています
www.fsc.org
FSC® C009166



本文には見やすいユニバーサルフォント
を採用しています。